

愛媛労働局発表  
平成28年9月30日(金)

〔照会先〕

愛媛労働局職業安定部職業安定課  
課長 小野博文  
地方職業安定監察官 角村修平  
電話 089-943-5221

## ハローワーク業務の進捗状況と今後の取組方針を公表します

### －主要指標に係る実績の中間報告－

愛媛労働局では、平成27年度からハローワークにおけるマッチング機能の強化を図るため、マッチング機能に関する業務の総合評価の取組を行っています。

今般、平成28年度第1三半期の主要指標(就職件数、求人充足件数、雇用保険受給者の早期再就職件数)に係る実績を取りまとめましたので、今後の取組方針と併せて公表します。

#### 【参考】(別添)

「ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組」の概要について

各指標の実績や取組の実施状況についてポイント化するとともに、総ポイント数を計算し、労働市場の状況や規模等が類似するハローワークごとに総ポイント数などを比較し、評価することによって、継続的に業務改善を行う取組です。

ハローワークごとのマッチング業務の成果や評価結果、業務改善の実施状況等を積極的に利用者へ公表することとしています。

平成28年度 ハローワークのマッチング機能に関する業務の進捗状況と今後の取組方針

主要指標	就職件数 (常用)			求人充足件数 (常用、受理地ベース)			雇用保険受給者の 早期再就職件数			取組の実施状況	今後の取組方針
	数値目標	実績	進捗率(%)	数値目標	実績	進捗率(%)	数値目標	実績	進捗率(%)		
松山	3,590 (9,970)	3,169	88.3	3,770 (10,310)	3,317	88.0	800 (3,085)	829	103.6	雇用保険受給者の早期再就職件数については、当期の目標を上回ることができたが、就職件数、求人充足件数については、求職者の減少により、当期の目標を下回る結果となった。	【就職件数】 ・求職者が減少傾向にある中で、職業相談窓口の利用に消極的な求職者に対しては、積極的に窓口利用のメリットをアピールし、相談窓口へ誘導して適格紹介に努める。 ・求職者担当者制により専任の担当者を定め、求職者の希望ニーズを詳細に把握し、ニーズに合致した求人情報の提供や予約相談を含む職業相談を積極的に行う。
今治	1,025 (2,983)	889	86.7	965 (2,850)	876	90.8	201 (700)	228	113.4	雇用保険受給者の早期再就職件数については、当期の目標を上回る結果となった。就職件数、求人充足件数については、わかりやすい求人票の作成、求職者の態様に応じた職業相談・職業紹介、再就職手当を活用した早期再就職促進等に努めたが、紹介件数の減少により、当期の目標を下回る結果となった。	・求人充足対策会議等を定期的に開催し、未充足となっている求人に対しては、条件変更等フォローアップを行うとともに、職業相談部門と求人部門で連携し、支援期間を定め求人票の庁内掲示、ミニ面接会の開催、適合求職者に応募勧奨を行うなど、求人充足サービスを強化する。 ・計画的な事業所訪問を積極的に行い、求人充足に有効な情報をできるだけ多く収集し、マッチングの促進につながるよう取組を進める。
八幡浜	530 (1,390)	433	81.7	460 (1,245)	390	84.8	79 (300)	84	106.3	雇用保険受給者の早期再就職件数については、当期の目標を上回ることができたが、就職件数及び求人充足件数については、正社員の求人割合が低いなど求職者ニーズとのミスマッチの影響もあり、当期の目標を下回る結果となった。	【求人充足件数】
宇和島	740 (2,020)	645	87.2	635 (1,765)	557	87.7	120 (490)	130	108.3	雇用保険受給者の早期再就職件数については、当期の目標を上回ることができたが、就職件数及び求人充足件数については、若年者層の求職者減少の影響もあり、当期の目標を下回る結果となった。	・求人充足対策会議等を定期的に開催し、未充足となっている求人に対しては、条件変更等フォローアップを行うとともに、職業相談部門と求人部門で連携し、支援期間を定め求人票の庁内掲示、ミニ面接会の開催、適合求職者に応募勧奨を行うなど、求人充足サービスを強化する。 ・計画的な事業所訪問を積極的に行い、求人充足に有効な情報をできるだけ多く収集し、マッチングの促進につながるよう取組を進める。
新居浜	785 (2,300)	742	94.5	735 (2,090)	721	98.1	143 (530)	160	111.9	雇用保険受給者の早期再就職件数については、当期の目標を達成することができた。就職件数、求人充足件数については、積極的な就職支援に努めたが、紹介件数も減少したため、当期の目標を下回る結果となった。	【雇用保険受給者の早期再就職件数】
西条	725 (2,050)	700	96.6	645 (1,835)	644	99.8	135 (520)	153	113.3	雇用保険受給者の早期再就職件数については、当期の目標を達成し、求人充足件数もほぼ目標どおりであるが、求職者の希望する正社員求人を確保したことにより正社員就職件数は増加したが、就職件数全体では当期の目標を下回る結果となった。	・求人情報の提供や就職支援セミナーの受講勧奨、「再就職手当制度」の周知、早期再就職のメリットの説明等を実施し、早期再就職意欲の喚起に引き続き取り組む。 ・失業認定日における原則全員相談の実施のほか、早期再就職を希望する雇用保険受給者に対しては、求職者担当者制の重点支援者として早期あつせんに取り組むなど、計画紹介、来所勧奨型紹介に引き続き取り組む。
四国中央	660 (1,775)	621	94.1	690 (1,980)	647	93.8	130 (430)	117	90.0	雇用保険受給資格者の減少の影響等もあり、就職件数、求人充足件数、雇用保険受給者の早期再就職件数の3指標とも、当期の目標を下回る結果となった。	
大洲	505 (1,340)	455	90.1	436 (1,170)	423	97.0	82 (290)	72	87.8	新規求職者数が減少した中、特に雇用保険受給者が減少したことにより、積極的な就職支援に努めたが、就職件数、求人充足件数、雇用保険受給者の早期再就職件数の3指標とも、当期の目標を下回る結果となった。	
愛媛労働局計	8,560 (23,828)	7,654	89.4	8,336 (23,245)	7,575	90.9	1,690 (6,345)	1,773	104.9	—	—

(注1) 数値目標の上段は当期の目標値であり、下段( )内は年間目標値である。進捗率は、当期の目標に対する数値である。

(注2) 就職件数及び求人充足件数は、4～7月までの累計である。雇用保険受給者の早期再就職件数は、4～6月までの累計である。

# ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組について

労働市場全体の需給調整機能を強化するためには、国、地方自治体、民間需給調整機関がそれぞれの役割・機能に応じて連携を図るとともに、雇用対策の基軸となるハローワークのマッチング機能の強化が必要。

このため、従来の主要3指標による目標管理を拡充し、①業務の質に係る指標、地域の重点課題に関する指標等を追加、②マッチング機能に関する業務を総合評価、③評価結果等に基づく全国的な業務改善を実施し、積極的に利用者へ公表する。

## ①業務の質に関する指標、地域の重点課題に関する指標等を追加

PDCAサイクルにより  
主要3指標(※1)を目標管理

※1 就職件数  
充足件数  
雇用保険受給者の早期再就職件数

追加

- 業務の質に関する指標
- 地域の実情を踏まえた重点課題に関する指標
- 中長期的な就職支援を強化するため、職員の資質向上、継続的な業務改善の取組

## ②ハローワークのマッチング機能に関する業務の総合評価

○以下の各指標の実績や各種取組の実施状況について、それぞれポイント化するとともに、総ポイント数を計算し、労働市場の状況や規模等が類似するハローワークごとに総ポイント数などを比較し、評価する(=総合評価)

- ・主要3指標+業務の質に関する指標(利用者満足度、紹介成功率 など)
- ・生活保護受給者等の就職件数、障害者の就職件数、学卒ジョブサポーターの支援による正社員就職件数、マザーズハローワーク事業における就職率 など(※2)
- ・キャリアコンサルティング研修の受講、好事例の導入による業務改善 など

(※2 地域の実情に応じてハローワークごとに項目を選択)

積極的に利用者へ公表

・ハローワークごとの目標数値

・毎月の実績、半年時点での進捗状況など

・マッチング業務の成果や実施した各種取組の結果、業務改善の実施状況など

・ハローワークごとの総合評価の結果など

## ③評価結果等に基づく全国的な業務改善

好事例の全国展開など